

社会資本総合整備計画書
防災・安全交付金
(山形県村山市)

令和3年12月21日

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年12月21日

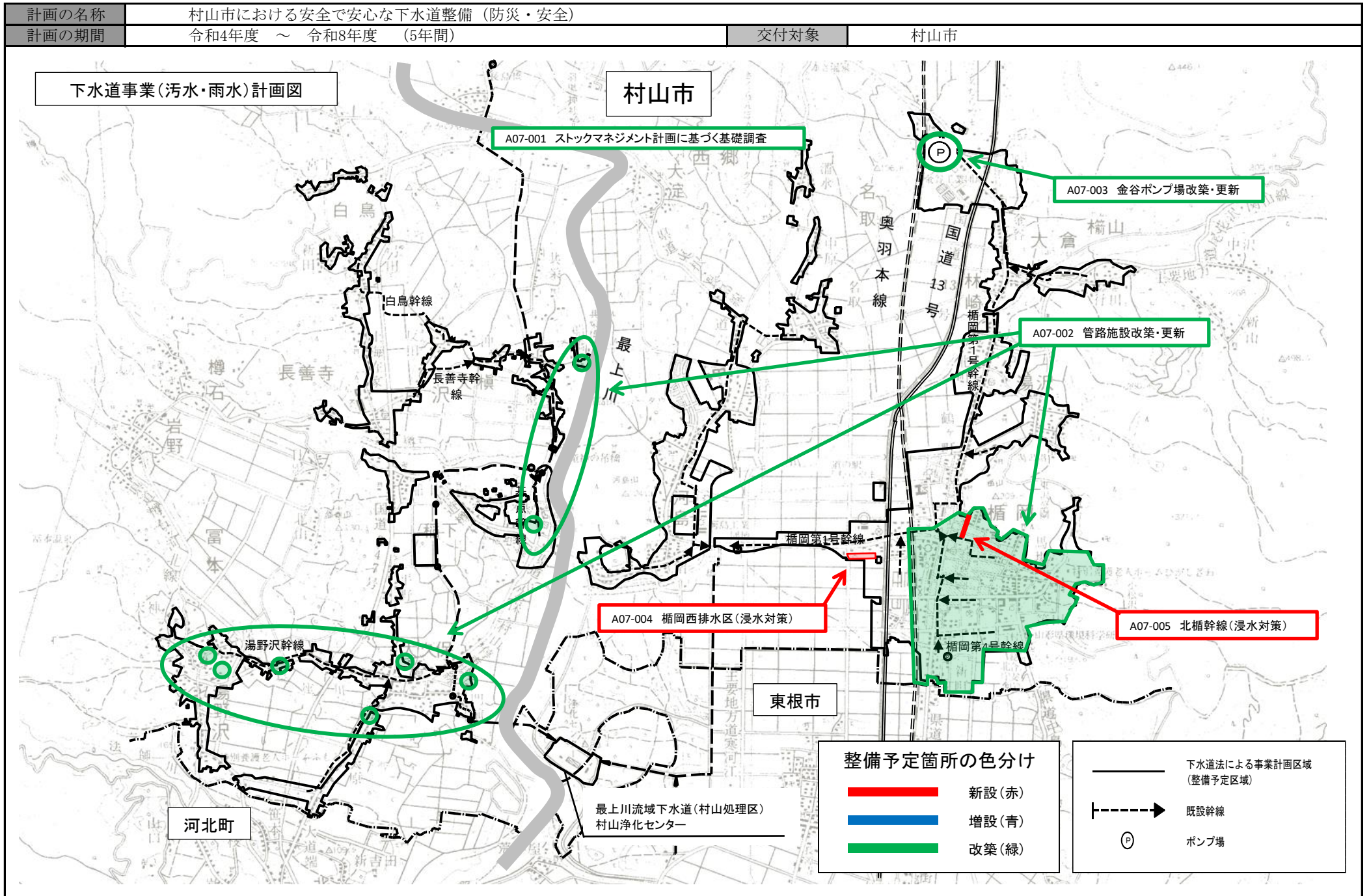
計画の名称	村山市における安全で安心な下水道整備（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	村山市												
計画の目標	下水道施設のストックマネジメント計画に基づく改築・更新・調査及び、雨水排水施設整備による浸水対策を行い、安全・安心で快適な暮らしを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	348	A	348	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R8末
1	下水道による雨水排水整備率を11%(R4)から12%(R8)に増加させる。 下水道による雨水排水整備率（%） 雨水排水整備済面積(ha)／計画面積(ha)	11%	11%	12%
2	マンホールポンプの更新箇所数を0箇所(R4)から3箇所(R8)に増加させる。 マンホールポンプ更新率（%） 更新箇所数(箇所)／必要更新箇所数(箇所)	0%	13%	38%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	村山市	直接	村山市	管渠（ 污水）	改築	ストックマネジメント計 画に基づく基礎調査	点検調査及び検討業務	村山市		■	■	■	■	■	30		策定済
	A07-002	下水道	一般	村山市	直接	村山市	管渠（ 污水）	改築	管路施設改築・更新	污水管関係施設の改築・更新	村山市			■	■	■	■	70		策定済
	A07-003	下水道	一般	村山市	直接	村山市	ポンプ 場	改築	金谷ポンプ場改築・更新	関係施設の改築・更新	村山市					■	■	50		策定済
	A07-004	下水道	一般	村山市	直接	村山市	管渠（ 雨水）	新設	楯岡西排水区（浸水対策 ）	雨水管新設L11,000mm×1,000 mm	村山市			■	■	■	■	80		—
	A07-005	下水道	一般	村山市	直接	村山市	管渠（ 雨水）	新設	北楯幹線（浸水対策）	雨水管新設L11,100mm×1,100 mm	村山市			■	■	■	■	118		—
											小計							348		
											合計							348		

(参考様式3) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)



事前評価チェックシート

計画の名称： 村山市における安全で安心な下水道整備（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 事業の具体性など事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 事業の実施について、住民等の間で合意形成が行われている。	○
III. 計画の実現可能性 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○